

2015 年 4 月 2 日

株式会社ワークスアプリケーションズ

国内外あわせて、前年比 320%増となる新入社員が入社 「能力を最大限に開花させ、“世界の働くを変える” 挑戦を」 (CEO 訓示)

株式会社ワークスアプリケーションズ グループ（以下、ワークスグループ）は、前年比約 320%増となる 547 名を新入社員として迎え、4 月 1 日に国内および上海で入社式を開催いたしました。今後も引き続き、グローバル・テクノロジー・カンパニーを目指す成長戦略の一つである「超無限採用」の実現に向け、グローバルビジネスの一翼を担う優秀な人材の発掘・育成に努めてまいります。

●「あなたの能力を最大限に開花させ、“世界の働くを変える”挑戦に挑んでほしい」 代表取締役最高経営責任者 牧野正幸の訓示(要約)

記

まず、私は「入社おめでとう」とは言いません。「ワークスグループを選んでくれてありがとう」と心から感謝したいと思います。今ここにいるということは、あなた自身の問題解決能力を開花させ、グローバル人材として道を切り拓くことを求めているからだと思っています。

我々は今、世界初となる最大難度のプロジェクトに挑戦しています。それに伴いワークスグループは、世界トップ水準の環境を作っていくことになります。この高度なグローバル競争の中で、あなた自身の力を発揮し挑戦し続けてくれることを期待しています。



1. 誰も実現できなかった技術力で、世界の働くを変える

今、我々が挑戦しているのは、ここ何十年の間、世界中の大手 IT 企業が成し遂げられなかったイノベーションで、最先端のテクノロジーを駆使して、エンタープライズアプリケーションに技術革新を起こし続けていくことです。これまで、みなさんが触れるような Google や iPhone などのコンシューマアプリケーションは、一昔と比べて、個々人に便利さと楽しさをもたらしました。しかしながら、人々の働き方まで変えることはできませんでした。人生の約 2/3 を占めるのが働く時間だと言われています。だからこそ我々は、企業を、オフィスで働く人々を、彼ら全員のワークスタイルをも変えるイノベーションを起こそうとしているのです。我々の技術力によって、人々がより楽しく、より充実した仕事に取り組める未来を創ることができるのです。

本日は、テクノロジスペシャリストとして、技術分野で世界最高水準の大学を卒業し、コンピュータ

ーサイエンスに長けた人材も入社しています。全員がみなさんの同期で、全員が切磋琢磨できるテクノロジー・カンパニーがワークスグループです。優秀な仲間とともに、興奮するフィールドで、世界を変える挑戦に挑み続けてください。

2. 20代の働き方が、あなたの将来を左右する

ワークスグループは、個人の能力を最大限に鍛えることができる唯一の会社です。だからこそ、それを望む社員に「働きがいがある」と支持されているのです。

これは私の原体験でもあります。世界トップクラスの人材は、20代のうちは自身の能力を開花させることに一番の重きを置きます。そのため、一秒たりとも成長することを休もうとはしないし、それ以上に、自分の許容範囲を超えた仕事に挑戦しようとします。それは、そうすることで20代後半あるいは30代になったとき、自分の人生において無限の選択肢を得られるとわかっているからです。あなたの将来は、今のあなたがつくるのです。

日本にいる皆さんにおいては、海外の同期と比べ、現時点で既に差がついていると思ってください。彼らは大学時代ひいては高校時代のときから、能力を鍛える訓練をしています。その事実は、みなさん自身では今さら変えようのないことですが、今この瞬間から努力することはできます。

まず本日から、スターターミッション（STM）に取り組んでももらいます。これは言わば新人研修となりますが、当社のインターンシップ同様にまったく“教えない”プログラムです。ただし、難度はインターンシップの10倍以上です。徹底的に自分の頭で考えて、努力をしない人は突破できない難しい課題を与え続けます。自分の能力を鍛えることだけに集中して、ひたすら問題の解決に挑み、一早く突破してください。そして配属後も、世界を変える難しい問題に積極的に立ち向かい、世界トップ水準の環境で戦えるグローバル人材になってくれることを楽しみに待っています。

株式会社ワークスアプリケーションズ
代表取締役最高経営責任者 牧野正幸

